

懐古

八十年

絵と文

金子繁治

⑫【あ！海だ！】

いつも鎌倉から江ノ電に乗り、帰るときは進行方向に向かって右側に座りました。電車が行合駅の手前のカーブに来ると「あーっ、海だ海だ！」と遠足の子どもらが客の膝の上であらうとかまわず皆夢中になって、窓に突進。うっかり車両左側に座っていたりすれば初めて海を目にした子どもらが興奮のあまり、殺到してくるからです。おかげで服も靴もモミクチャになりました。当時は遠足で初めて海を見た生徒も多かったのです。

江の島に泊って翌朝、海水が甘いか辛いかわりに下りて試す子の姿をよく見かけました。



江ノ電の断面図！